

—— 命と向き合う新技術 ——

8K3Dシステムが変える

外科手術

8K

3D

要旨

内視鏡手術における術野画像の高精度化は手術の精度向上に大きく貢献した。近年はさらに解像度が向上しすでに8K3D画像による外科手術が現実のものになりつつある。こうした最先端の画像技術はこれまでの開腹(開胸)手術では認識し得なかった膜構造の存在など、外科解剖学の新知見をもたらす可能性を感じさせる。このセッションでは指定あるいは公募より選出された演者による各領域の8K手術映像を提示し、外科解剖学、手術学の新たな展開、そして今後の可能性について発表いただきたい。

採択された方の施設で、実際に8K画像の撮影を行います。

解剖学的検証を8K映像で実証をしたい外科医師からの多数のご応募をお待ちしております。

演題募集期間：2019年7月29日(月)～9月5日(木) <http://www.jssoc.or.jp/jss120/>

命と向き合う新技術 — 8K3Dシステムが変える外科手術

【400インチ8Kスクリーンによる上映(550名予定)】

2020年4月18日(土) 13:30～15:30 第3会場(パシフィコ横浜 会議センター3F [301+302])

司会 北野 正剛 先生(大分大学 学長) 森 俊幸 先生(杏林大学 消化器・一般外科 教授)

【学会事務局】一般社団法人 日本外科学会 〒105-6108 東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービル8階

TEL: 03-5733-4094 FAX: 03-5473-8864 E-mail: jss120-yokohama@jssoc.or.jp